

事務事業名	H22新規 緊急雇用創出事業 水力発電所周辺維持管理事業		所属部局	総合政策部	単位番号	2118	
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	地球温暖化対策室	課長名	依田昭造	
			所属担当	自然エネルギー推進担当	担当者名	保坂正彦	
基本政策	基本計画	19	快速で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計 名称 款 項 目 細目 細々目 01 一般 0 4 0 1 0 5 0 9 0 1 6		
政策	実施計画	32	自然環境の保全と活用	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金		
施策	体系		自然と共生する地域づくり	法令根拠			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (22 ~ 23 年度)						
事務事業の概要	事業の内容…期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 緊急雇用創出事業とは、国から交付された臨時特例交付金により、山梨県が作成した平成23年度末を設置期限とする基金からの助成を受け、離職を余儀なくされた市民の雇用機会を緊急に確保するための事業。地域の実情や創意工夫に基づき、市民サービスの向上につながる幅広い分野で、雇用の受け皿を創り出すことを目的としている。 この事業により、平成22年7月から金山沢川水力発電所周辺の清掃員2名を雇用した。制度上、半年契約で1年を越えて雇用できない。			事業費の主な内訳 (22年度)			
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)
				社会保険料	358		
			賃金	2,758			
			機器借上料	305			
					計	3,421	

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	
22年度活動実績	7月より作業員を雇用した。
23年度活動予定	年間を通じ作業員を雇用する。
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	
この事業により雇用した失業者 維持管理を行った水力発電所	
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	
雇用した失業者の生活及び就労の支援を行う。 水力発電所の機能が良好に保たれる。	
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
公共施設からのCO2排出量が減り温暖化対策が推進される。	

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 雇用期間	月
イ:	
ウ:	
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 雇用した失業者数	人
イ: 発電所数	箇所
ウ:	
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 雇用者2名の勤務日数	
イ: 発電量	
ウ:	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 公共施設におけるCO2の排出量	t
イ:	

(2) 事業費・指標の推移

年間 トータル コスト	事業費	財源内訳	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円		3,421	6,099	5,623				
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円								
		事業費計(A)	千円	0	3,421	6,099	5,623	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人		1	1	1				
		延べ業務時間	時間		18	24	24				
		人件費計(B)	千円	0	80	95	95	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	0	3,501	6,194	5,718	0	0	0	0
	活動指標	ア: 月			9.0	12.0	12.0				
		イ:									
		ウ:									
	対象指標	ア: 人			2.0	2.0	2.0				
		イ: 箇所			1.0	1.0	1.0				
		ウ:									
	成果指標	ア: 360.0			496,530.0	480.0	480.0				
		イ: 496,530.0			600,000.0	600,000.0	600,000.0				
		ウ:									
	上位成果指標	ア: 7,180.0			7,180.0	7,106.0	7,032.0				
		イ:									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	地域の雇用失業情勢が厳しい状況にあった中、平成22年2月に竣工した金山沢川水力発電所の環境整備のため、同年7月より県の基金を活用した雇用対策事業として開始された。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか?また、今後の予測は?	平成22年度と23年度の2ヵ年の事業であるが、雇用情勢の改善は見えてこない。
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	23年度までの限定事業であるが期間の延長が望まれている。

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている [内容] <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない [理由]
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	22年度新規事業の特別な取り組みは行っていない。
H 22年度に実施した改革改善の内容	特になし。

事務事業名	H22新規 緊急雇用創出事業 水力発電所周辺維持管理事業	所属部	総合政策部	所属課	地球温暖化対策室
-------	------------------------------	-----	-------	-----	----------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 雇用と施設の良い環境を維持するための事業であるため施策の目的に結びついている。
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 山梨県の実施要綱により県及び市町村が行う雇用対策事業が対象となっている。
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】 23年度までの期間限定事業である。
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】
	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統廃合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統廃合ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合ができない 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 23年度までの期間限定事業であり廃止はやむを得ないが、廃止後の施設管理に影響は避けられない。 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】 期間限定事業であるため廃止はやむを得ない。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 日当及び社会保険料は決められており、その他の経費も最低限であるため削減の余地はない。
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 賃金支払い事務など最低限の時間であり削減の余地はない。
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 業務は公共施設の管理であり、雇用に際しては公募し、人事担当部局で面接の上、採用しているため公平公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	雇用の受け皿づくりと、施設の適正な管理を行うことを目的としているが、23年度までの期間限定の業務であるので廃止はやむを得ない。 しかしながら、金山沢川水力発電所の日常管理は、いずれかの方法により行わなければ十分な施設機能が発揮できないと思われるので、今後の検討が必要。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果水準</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	低下	<input type="checkbox"/>																				
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					